

Vソルダー

BON-8103/8203

糸はんだV溝加工装置

(適用糸はんだ径 $\phi 0.3 \sim \phi 0.8$)

取扱説明書

ユーザーズマニュアル



2017年6月作成

第2版

BONKOTE®

目次

1	はじめに	1
2	安全上の注意	1
3	設置、使用上の注意	2
4	Vソルダ－の使用方法	
	(A) 梱包内容の確認と名称	3
	(B) 使用方法／糸はんだ径変更方法	4～6
	(C) V溝深さのチェックと調整方法	7
	(D) 各部清掃方法	8
5	Vソルダ－の標準仕様	
	(A) BON-8103／8203の仕様	9
6	Vソルダ－のQ&A	
	(A) トラブルシューティング	9
8	Vソルダ－の保証とアフターサービス	
	(A) 保証について	10
	(B) アフターサービスについて	10

1. はじめに

- ◇ この度は、「BON-8103/8203」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
ございます。
- ◇ 本製品は、糸はんだにV溝を入れることにより、ハンダボール飛散、フラックス飛散を抑制するための機器です。
- ◇ 糸はんだによりましては、本製品の効果が顕著に現れない場合がございます。
(糸はんだが元々飛散防止タイプのものなど)
- ◇ 本製品をご使用になる前に《安全上の注意》を良くお読みの上、
正しくお使いください。
- ◇ 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

2. 安全上の注意



注意

本製品をご使用になる前に必ずお読みください

- 濡れた手で触らないでください。
感電事故（死亡事故等）の危険性があります。
- 水につけないでください。火災、故障、感電等の原因になります。
- 製品の分解や改造を行わないでください。
火災、故障、感電等の原因になります。

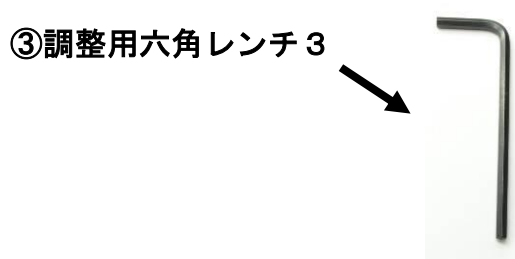
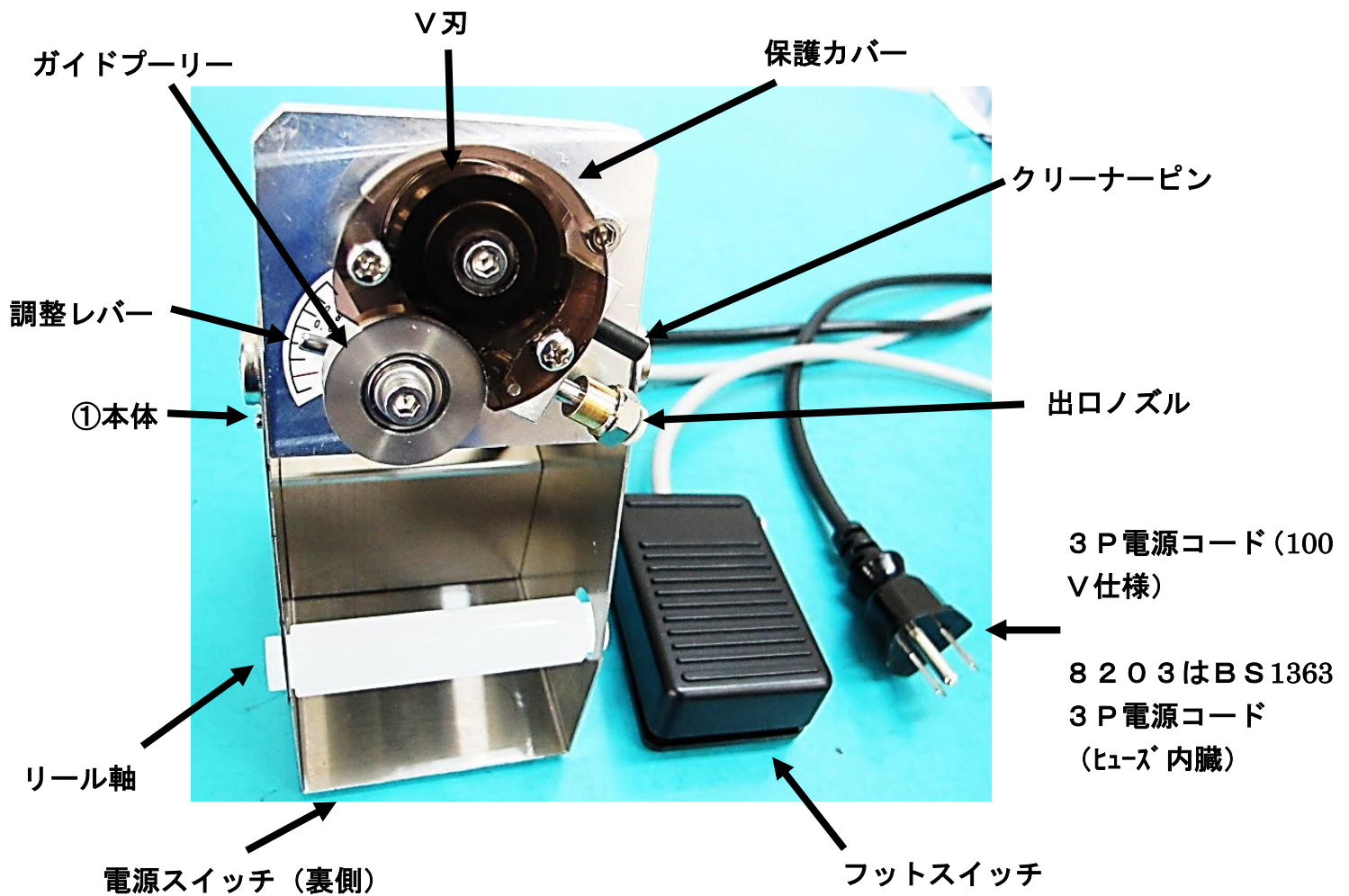
3. 設置、使用上の注意

製品をより安全に使用する為に、下記の事項を必ず守って下さい。

- 本製品はアース付き仕様ですので、安全のため必ずアース付きコンセントをご使用ください。アース付きコンセントがない場合は別途アースを設置してご使用ください。
- 湿気が多い場所、直射日光が当たる場所、ほこりが多い場所、振動が激しい場所等に置かないでください。
- 本製品を使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
- 電源コードを抜き差しする際には、必ず電源プラグを持って行ってください。
- 使用電源は、必ず確認してからご使用ください。
- 製品のメンテナンス（V刃、ガイドプーリー等の調整又は清掃）を行う際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- 本製品を作業目的以外で使用しないでください。
- V刃は大変危険です。作業中絶対に手を触れないでください。
- 糸はんだは、フラックスが1芯タイプのものご使用ください。
フラックスが3芯、5芯タイプのはんだは飛散防止の効果が低下します。
- V溝入れ作業は、糸はんだをご使用になれる直前に行ってください。V溝入れ後、フラックスを長時間露出させた状態で放置しますと、はんだボールやフラックスの飛散防止の効果減少と、はんだ付け品質が低下します。
- 本製品は極小糸はんだ専用で精密に組込み設定されております。強い衝撃や使い方が荒いと設定・調整が狂ってしまい効果が低下する恐れがあります。お取り扱いには十分ご注意ください。
- 初期出荷時は調整レバーは0.6Φの位置にセットされております。ご注意ください。

4. Vソルダーの使用法

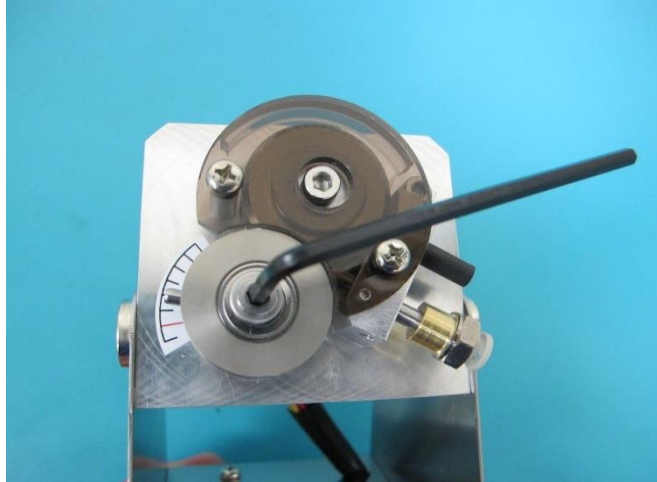
(A) 梱包内容の確認と名称



梱包内容	
①	BON-8103 / 8203 本体
②	リール軸
③	調整用六角レンチ 3

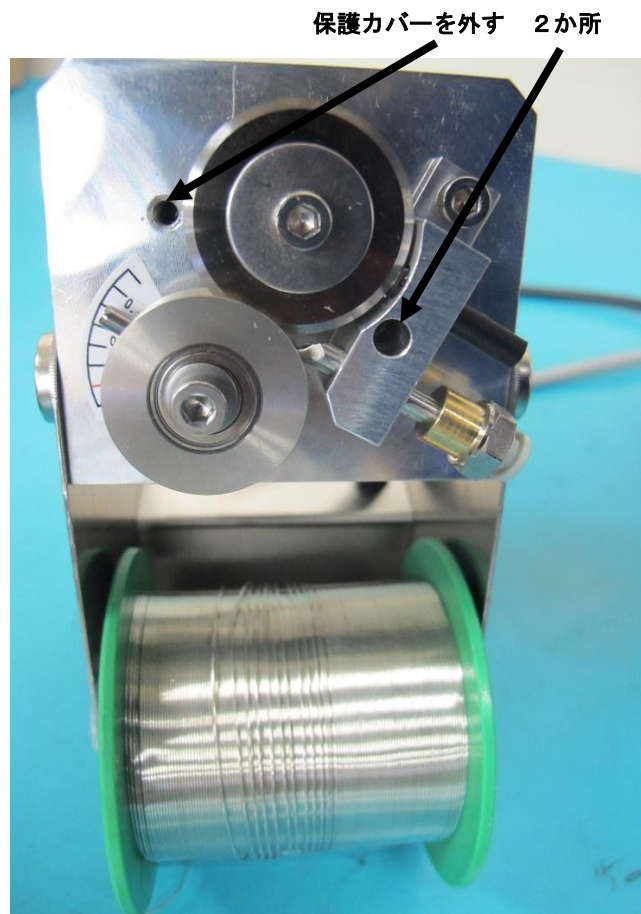
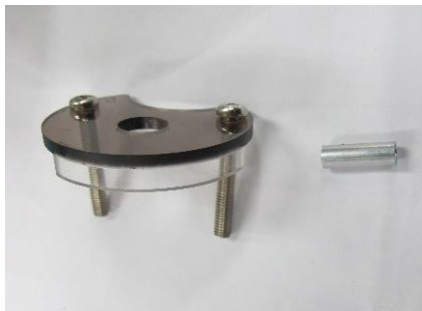
(B) 使用方法/糸はんだ径変更方法

- ① 使用する糸はんだに合わせて調整レバーを目盛の数値の上に合わせます。
(調整用六角レンチ3使用)



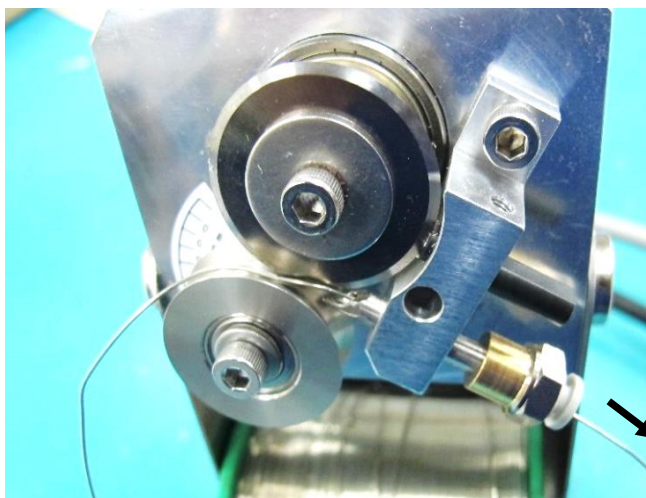
- ② 指定の糸はんだをリール軸に通し、本体下部のホルダー部にセットします。
この時、調整レバーのφ数と糸はんだのφ数が同じである事を確認してください。
〔適用糸はんだ径：φ0.3～φ0.8〕

+ドライバーで下記写真の保護カバーを外します。
(2か所)



- ③ 指定の糸はんだをガイドプーリーに乗せ更に出口ノズルに通します。

※V刃で手を傷つけないように注意して下さい。

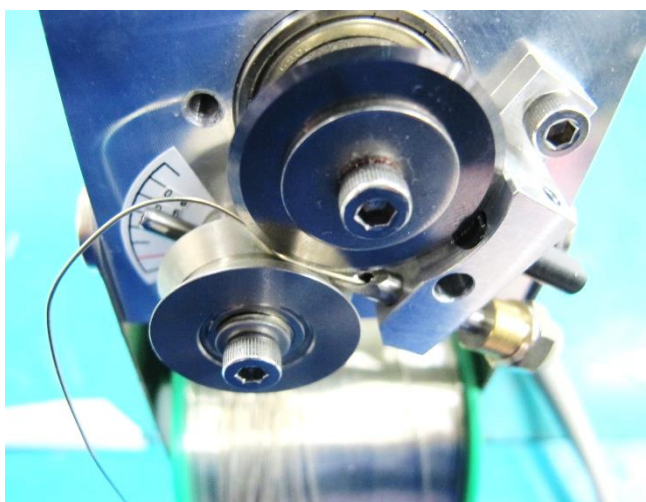


- ④ 電源スイッチをいれ、フットスイッチを押しながら、糸はんだが、ガイドプーリーとV刃に挟まれながら出てくるよう誘導してください。
V溝加工されながら出てきます。

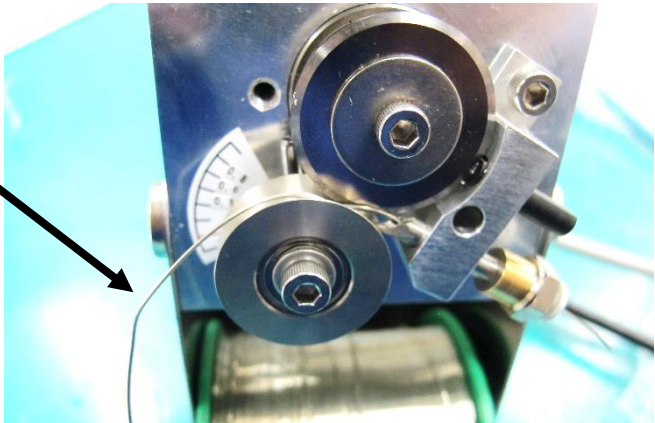
※ガイドプーリーに巻き込まれないように注意して下さい。



PUSH

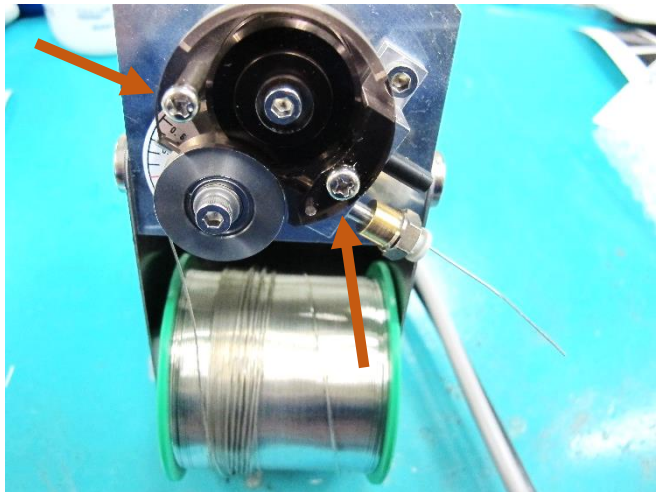


⑤ 糸はんだが誘導された事を確認しはんだリールを巻き戻し、糸はんだのたるみを取ります。

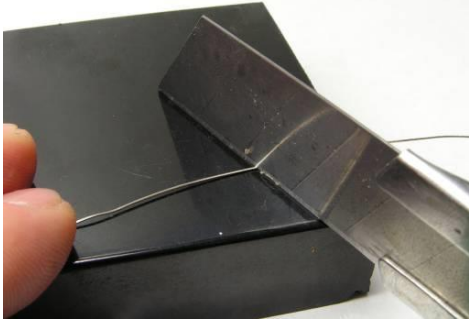



⑥ 外していた保護カバーを +ドライバーで元の位置に取り付けます。

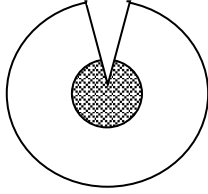
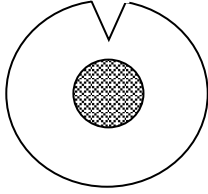
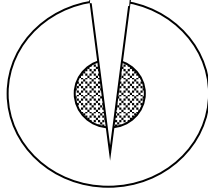
以上の工程後、使用開始となります。



(C) V溝深さのチェックと調整方法

<p>① V溝を入れた糸はんだを カッターで垂直に切ります。 この時、糸はんだのV溝 部分を上側に切断すると 確認し易くなります。 (カッター刃を水平にし、 上から真っ直ぐに押し切ら ると確認し易いです)</p>	
<p>② 断面を拡大鏡にて確認し ます。V溝を入れた糸は んだを約20mmずつ4 箇所カッターで切り、断 面を確認した結果が同じ ような深さでV溝が切れ ていて、フラックスの中 心程度まで入っていれ ば良好です。</p>	

《 糸はんだの断面図 》

良好	V溝が浅い	V溝が深い
		

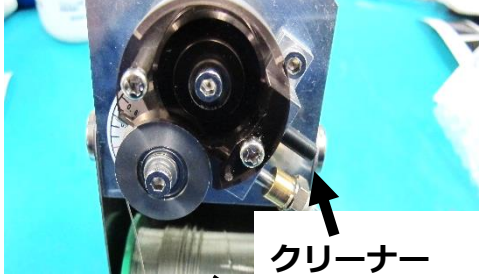
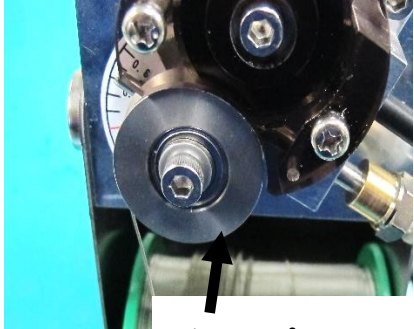
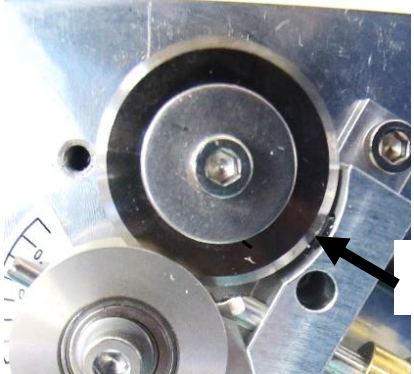
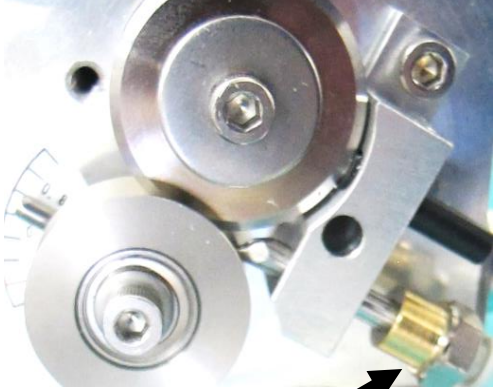
ルーペで確認後、V溝の深すぎ、浅すぎが確認できた場合、上記断面図を参照して調整レバーにより、V溝を調整して下さい。

- ※ V溝が浅いと、ハンダボールやフラックスの飛散防止の効果が得られません。
V溝が深いと、V刃にフラックスが付着し劣化しやすくなります。
V溝深さの調整は、糸はんだの種類やフラックスの種類又大きさに調整位置が異なります。実際にはんだボールやフラックスの飛散を確認してから御使用ください。

《注意》 V溝を深くしすぎないようにご注意ください。

- ・糸はんだがV刃に巻き付いてしまう恐れがございます。
- ・V刃、ガイドプーリーの破損につながり、飛散防止効果を得られなくなる恐れがございます。

(D) 各部清掃方法

<p>1) クリーナーピンの清掃 適時、クリーナーに付着した半田カス及びフラックス等を取り除いて下さい。尚、取り除く際カッター刃には触れないように注意して下さい。</p>	 <p>クリーナー</p>
<p>2) ガイドプリーの清掃 適時、ガイドプリー溝部に付着した半田カス及びフラックス等を取り除いて下さい。溜まると、刃を傷める、フラックスの付着が増える、飛散防止に影響が出てくる等の原因となりますので必ず行ってください。尚、取り除く際カッター刃には触れないように注意して下さい。</p>	 <p>ガイドプリー</p>
<p>3) V刃の清掃 適時、カバーを外し、カッター刃に付着した半田カス及びフラックス等を取り除いて下さい。その際、カッター刃を傷つけないように綿棒等を使用して下さい。綿棒にフラックスの溶剤(アルコール等)を沁みこませるのも効果があります。</p>	 <p>V刃</p>
<p>4) 出口ノズルの清掃 適時、出口ノズルを取はずし、ノズル内部を清掃して下さい。(六角レンチ1.5使用別途用意) 外した出口ノズルのパイプ内部を清掃して下さい。 パイプ内径が細い為、エア吹き等を推奨しません。清掃の際は、出口ノズル先端部の曲げや 欠けが無いように注意して下さい。</p>	 <p>出口ノズル</p>

5. Vソルダの標準仕様

(A) BON-8103/8203の仕様

入力電圧	8103 AC 100V / 8203 AC 220V
周波数	50Hz / 60Hz
はんだ送り量	37mm/sec / 44mm/sec
作動方法	フットスイッチ
糸はんだ適用径	φ0.3~φ0.8
本体寸法	70W×104D×160H
本体重量	1,175g (本体+3P電源コード+フットスイッチの重量)
消費電力	約6.5W
電源コード	8103 アース付3芯プラグ付コード: 1.9M 8203 BS1363 (ヒューズ内臓) アース付き3芯プラグ付コード1.85m
ケース材料	ステンレス製: t=1.0

6. VソルダのQ&A

(A) トラブルシューティング

質問	チェック部分	処置	参照
使い方 メンテナンス等	糸はんだをセットするには?	糸はんだのセッティング方法参照	P4
	糸はんだ径を変えるには?	糸はんだ径 調整方法参照	P5
	V溝深さを調整するには?	糸はんだ径 調整方法参照	P6
	V刃、ガイドプーリーが汚れてきた	V刃、ガイドプーリーの清掃参照	P7
はんだが送られない	①電源コードが、抜けていないか確認してください	しっかり電源コードを挿入してください	P4
	②それでも動かないとき	弊社まで修理依頼をお願いします	
	①糸はんだ径を確認して下さい はんだ径が大きい場合	適切な糸はんだをご使用ください	P4
	②V刃、及びガイドローラーが、部品等に接触している	弊社まで修理依頼をお願いします	
はんだの飛散が多くなった	③フットスイッチ、及びモーターが故障しているとき	弊社まで修理依頼をお願いします	
	1、Vカットした糸はんだが良く切れているか確認してください	V溝深さのチェックを行う	P7
	①糸はんだ径を確認して下さい 違う径のはんだのとき	適切な糸はんだをご使用ください	P4
	②V溝が適切でないとき	V溝調整を行ってください	P7
	③調整してもはんだ飛散が多いとき	V刃、及びガイドプーリーの劣化が考えられます。弊社まで修理依頼をお願いします	

7. Vソルダの保証とアフターサービス

(A)保証について

当社の製品は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは運送中の事故等による故障を発見されましたら、お買い上げ頂きました販売店または、弊社までご連絡ください。

なお、消耗品及を除く保証期間は、ご購入後1年間となります。

(B)アフターサービスについて

本機をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店または、弊社までご連絡ください。

BONKOTE®

日本ボンコート株式会社

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-14

TEL 029-241-2725

FAX 029-241-2726

http://bonkote.co.jp

E-mail: info@bonkote.co.jp